

『生産性向上支援訓練』を利用した方の声

株式会社ヤマコー様 (山形市)



DX・ミドルシニア 生産管理コース 全5コース

・訓練コース名

- (R4) 表計算ソフトを活用した業務改善
- (R4) 表計算ソフトを活用した業務改善
- (R4) 業務に役立つ表計算ソフトの関数活用
- (R5) テレワークを活用した業務効率化
- (R6) IT新技術による業務改善

プロフィール

- ・所在地：山形県山形市
- ・従業員数：352名、
- ・主な業務内容
不動産事業、コミュニティ事業
商事事業、遊園地事業

訓練の成果



事業主の声

<総務課 長岡 剛史さま>

当社はユトリアグループの中核企業です。山形県の公共交通、観光、保険、オフィス機器など幅広く、地域の皆様に親しまれています。当社において、社員間でITリテラシーに個人差があり、新しいIT技術を知ったり使ったりする機会が少ないという課題がありました。



知識とスキルを高める研修の機会を探っていた中、ポリテクセンターから生産性向上支援訓練のご案内をいただきました。当時、コロナ感染症を経てのリモート勤務の難しさ等の悩みもあり、DX関係を中心に受講を検討しました。

受講を通し、これまでほとんど利用していなかった生成AIによる業務改善やメタバースなど最新技術を体験することができて良かったです。昨年も受講させていただきましたが、1年でIT技術が格段に進歩しておりました。最新の技術を知り、知識を更新していくことの大切さを感じました。生成AIを使ったCanvaを知ったことで、チラシの作成やプレゼン資料の作成、文章の校正作業等で業務時間を大いに短縮することができました。作業時間がかかるため今まで諦めていたチラシの作成や資料の作成にも積極的に取り組むようになりました。研修参加者によって部署内で便利なツールの情報を共有するようになりました。IT技術は進化が早いので、継続的に最新技術を学んで業務に活かしていきたいと思っています。

受講者の声

不動産売買取引及び賃貸管理(宅地建物取引士)をしています。収益チャンスにつながる情報の不足や管理物件の老朽化、投資案件が多くコストバランスをとることが難しいこと、さらに現場経験や専門知識に乏しいことが課題だと感じていました。今回の研修では、体験や実践に重きを置いた訓練だったので、楽しく学ぶことができたことが良かったです。

DXはただやれば良いということではなく、効果が出て初めて成功だという考え方を学ぶことができました。これまでWordやExcelで作成していた収益改善企画書をCanvaで作成するようになり、視覚に訴える企画書を作り上げることができるようになりました。業務改善や業務効率化を通して、売り上げを伸ばし、また経費を削減して収益を出していきたいです。



<不動産事業部
推名 史華さま>

短時間でチラシ作成

生成AIを活用
最新技術で業務改善

大学3年生対象
株式会社ヤマコー
オープンカンパニー
8月19日(月)開催 参加費無料
(昼食・カフェつき)
ユトリアグループの人事施設を見学しよう！

日程
9:30 14郡地区東口福祉会 集合
10:15 東北中央ロープウェイ SORAVADO CAFE 見学
12:00 ミナワールド 見学・ランチ
14:00 14郡地区東口 解散

内容
・ユトリアグループ人事施設を見学
・若手社員が同行サポート
・カフェミーティングで若手社員が
就活や仕事の疑問にお答えします。

ご予約はこちら

継続的に最新技術を習得